

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 22 日

事業所名：子どもサポート教室「まわり」磐田校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	2		<ul style="list-style-type: none"> ・一週間の利用可能日数を考えると、契約者がやや多く、全ての契約者に満足のいく利用日数とはいえないかもしれない ・スペースは十分確保されている
	②	職員の配置数は適切であるか	8	2		<ul style="list-style-type: none"> ・新規校舎開校に伴い、現状は職員が十分に配置されているが、今後2校舎に分かれるため、少し人員配置が不足と感ずることがあるかもしれない
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			10	<ul style="list-style-type: none"> ・床は段差なくフラットだが、2階に上がるためには階段の利用しかないこととトイレは車いすが入れるほどには広くない点ではバリアフリーとは言えない ・階段の上り下りの際には急がなくてもいいことを口頭で伝える、ピクトグラムや絵カードの表示を使い、利用者には都度注意して移動するよう意識付けをしている
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	1		<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに事業所内の各業務担当を割り振りし、それぞれが計画を提案し、職員全員が実行、評価、改善を行っているが、PDCA に関する職員の感覚、意識が異なるため、共有できていない部分もある
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	7		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者よりいただいた評価はホームページに掲載し、保護者にも伝えているが、ホームページ自体にあまり関心のないかたはご覧になっていない ・校舎内にはコロナ禍以降は掲示するのではなく、ファイルに保管し、要望があれば見ていただくことができるような状態になっている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			10	<ul style="list-style-type: none"> ・当社では、まだ外部による第三者評価は実施していない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・入職後、職員が必ず参加する研修と自発的に参加する研修とあり、自発的に参加する研修に参加する職員も少しずつ増えてきている（コロナ禍により、オンラインでの研修が可能となったため業務時間内でも参加しやすい） ・いろいろな事例検討会などに参加する機会も多く、資質向上につなげている

適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			・定期的に職員間で見直しを行い、更新を図っている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10			・当社ではアセスメントシートを作成し、契約後、初めにこのシートを活用している活用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10			・担当者同士で会議を行い、適切な課題内容を検討している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	4		・固定化されている方が抵抗のない児、固定化されていない方がいい児とそれぞれ工夫して提供している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	8		・集団療育ではないので、平日、休日と特に関係なく1対1の療育を中心に課題を設定し支援している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			・個々のモニタリングを定期的に行い、必要に応じて集団活動を取り入れる児もある
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			・毎朝、前日の支援についての申し送りや、本日の利用者や使用する部屋について打ち合わせを行い、確認している
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10			・運営時間終了まで支援をしているため、支援終了後に打ち合わせをする時間はないが、翌朝必ず支援の振り返りをする機会を設けている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10			・毎回支援ごとに記録を残し、職員全員が共有していることで、複数の職員が交代で支援をしても困ることのないようにしている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10			・全ての利用者に関して定期的なモニタリングを行い全職員で見直しや改善に向けて話し合う機会も設けている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	10			・児によっても異なるが、複数組み合わせでの課題を取り入れている
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	2		・複数の指導員が交代で支援をしていることで、会議に参加する者も交代で決まる時もあるが、必ず児発管と子どもの状況や支援の内容がよく把握できている指導員が参画するようにしている
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	4		・学校への送迎はないので日々の時間調整について事業所が関与することはないが、保護者から年間予定表をもらって、ある程度時期的にどのような行事があるのかといったことは把握するようにしている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			10	・該当する者がいない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			10	・過去に在籍していた園とはほとんど関わりはなく、保護者も特に希望されない

係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			10	・これまでに自事業所での前例はない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10			・専門機関の研修に定期的に全職員が参加し、研修、助言を受け、支援に活かすように心掛けている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			10	・必要性を感じないので機会はない
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	4	6		・コロナ禍で機会が少なかったが、機会があれば参加したい
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10			・毎回、支援終了後に保護者に支援の内容を申し送りし、家庭や学校での様子も聴き取り、保護者と全職員で共有している
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2		8	・ペアレントトレーニングは行っていないが、保護者の要望があれば、面談を行う、助言をするなどの家族支援は行っている
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			・利用に際し、契約時に必ず全保護者に対し、文書を見せ、口頭で具体的な説明を行っている
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	2		・相談に対しては迅速に対応できるように努め、保護者の悩みが解決できるように努めている
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催したりする等により、保護者同士の連携を支援しているか	10			・父母の会は特にないが、保護者会については年度初めにカレンダーを渡し、年間5回の集団保護者会を企画し、参加を促している ・今年度はオンラインでの保護者会も好評だった
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	3		・苦情に対しては、こども、保護者問わずできるだけ迅速に対応できるように努めている
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	3		・会報ではないが、保護者に周知したいことは、文書での連絡、LINE やメールなどで個別に連絡、ブログへの掲示などで発信している
	㉟	個人情報に十分注意しているか	10			・個人情報に関する書類は全て鍵の掛かる書庫で保管をしている
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			・障害の種類が一人一人全て異なるので、個々に応じた対応ができるように、全職員が個々の障害特性を理解できるように事業所内での話し合いを都度行いながら研鑽している
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			10	・保護者が希望していないこと、必要性を感じないことから行っていない
非 常 時 等	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	5		・マニュアルは全て策定していることで、職員は共有しているが、コロナ禍ということもあり、保護者が目にする機会がほとんどなく、周知されているとはいえない

の 対 応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月必ず訓練の機会を設けているが、個別療育のため、利用者が訓練を経験するのは3年間に2回程度しかない ・訓練を行う時間帯に利用予定の児、保護者には3週間前から告知している
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・会社全体として虐待防止委員会が設定されており、委員は1年間に数回の虐待防止研修に参加するようにしている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者には利用開始に際し、契約時に口頭で書面を見ながら具体的に説明をし、支援計画の中にも記載をしている
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			10	<ul style="list-style-type: none"> ・食物を提供する機会がないので特に対応していない
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	3		<ul style="list-style-type: none"> ・事例集はあるが、今年度ヒヤリハットと感ずることがなく、今年度の例はない

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022 年 2 月 7 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」磐田 校 保護者等数（児童数）： 70 回収数： 50 割合： 71 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	44	6		<ul style="list-style-type: none"> ・2 階は他の子がいるとパーティションだけでは気になるかも ↓ ・支援可能なスペースが複数個所あるため、児によって、利用する場所を変えている
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	41	9		<ul style="list-style-type: none"> ・まだ通い始めたばかりなのでいまのところ気になることは特にない ・指導員によりこどものあらわれや達成度に対する考えに違いを感じることもある ・沢山のこどもたちが希望しているため、どうしても入れない日が出てくるようです。 ↓ ・専門性については、職員が研鑽を積んで、保護者支援もできるようにしていくことでお伝えしていくしかないかと思われる
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	38	21	2	<ul style="list-style-type: none"> ・階段を上がるのでバリアフリーという感じではない ・コロナ禍で部屋の中をじっくり見ることはできないが、こどもたちの安全を考慮してくれている ・あまり室内に入ることがなく、設備については詳しくわからない ↓ ・面談や、保護者会の際に保護者のかたにも事業所内を見ていただく機会を設けているが引き続き、周知していきたい 階段があり、完全バリアフリーではない 1 階部分はフラットな床だが、トイレは狭いため、車いすの利用はできない
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	49	1		<ul style="list-style-type: none"> ・面談などでお話したことを支援計画に反映してくれている ↓ ・個別支援計画の更新の際には必ず面談をし、保護者からの聞き取りを行っているが、面談とまでいかないまでも、送迎の際に現況を詳しくお伝えできるようにしていきたい 契約の際には、ご相談はいつでもお受けできることをお伝えしているが、周知されていないのかもしれないので、改めてお伝えしていきたい
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	37	13		<ul style="list-style-type: none"> 毎回は支援の内容を知ることができない ↓

					保護者以外のかた（祖父母やおじ、おばなど）がお迎えにみえるお宅は、保護者のかたと直接お話をしていないため、申し送り事項が必ずしも全て保護者に伝わっているわけでもないのかもしれないので、保護者のご都合のいい時間帯に、こちらから電話をする、メールやLINEで伝える等をしているお宅もある	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	18	21	<ul style="list-style-type: none"> ・交流することで、通所が色々な人に知られてしまう事になるので、積極的に交流して欲しいとは思わない ・障害のない子どもたちとの交流はなかなか難しいのではないかと ・兄弟児参加可能なイベントであれば実現可能なように思う ・個別支援が目的なので必要性は感じない ほかの施設のお子さんと接している場面を見たことがない ↓ 当事業所の性質上、物理的に難しいがイベントの際、兄弟児の交流は可能であるので、今後考えていきたい
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	49	1		契約の際、できるだけ具体的に説明を行っている
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	45	5		支援の内容や様子を知る機会が少ない 仕事で送迎ができないため様子を直接聞くことが難しい ↓ ⑤と同様、こちらから手立てを考えていきたい
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	42	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の面談がタイムリーにできていない時があるようなので、お忙しいと思いますがよろしくお願ひします ↓ <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の都合で面談が遅れてしまったことがあり、たいへんご迷惑をお掛けしてしまつた ・ご相談のあつた際にはすぐに対応するようにしているが、学校や園のように毎日利用されているわけではないので、一週間あつたになってしまうこともある
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	33	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でなかなか難しいのではないかと思います ↓ <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍だからこそということで、オンラインで集団保護者会議ができるように企画し、参加していただくかたがあつた…保護者は自宅にいながらにして参加でき気軽にほかのかたの考えを聞くことができよかつたとおっしゃつたかたもある ・保護者会に参加した際に他の保護者と話ができてよかつた ・連携までは取れていないがほかのかたの話聞く機会はある ・保護者会になかなか参加できない

					<p>↓</p> <p>・大半の保護者が保護者会に参加されていないので、全ての保護者が連携することは難しいことかもしれないが、保護者会の様子を会報等で、お伝えしていく必要はあると思う</p> <p>また、多忙な保護者にも参加していただくことができるよう、保護者会の日程の選択肢を広げることも必要かと思い年間5回の保護者会は曜日を変えて企画した</p>
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	42	8	<p>こういうことがないのでわからない</p> <p>↓</p> <p>契約の際に「苦情窓口」についての説明をしているが、周知されていないかもしれないので、「苦情受付窓口」を日常的に掲示しておくことも必要なのかもしれない</p>
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	45	5	<p>情報伝達は必ず口頭、掲示、手紙、ホームページ内のブログ、メール、LINE等で行うようにしているので今後も引き続き行っていきたい</p>
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	39	11	<p>・LINE やメール等も通じて細やかに連絡をもらえている</p> <p>↓</p> <p>・学校の学校だよりのように定期的に毎月ということは行っていないが、都度、連絡や情報開示を行っているので、今後も引き続き行っていきたい（紙面、掲示、ホームページ内でのブログ）</p>
	⑭	個人情報に十分注意しているか	45	4	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	42	8	<p>・子どもにもわかりやすいように掲示されている</p> <p>↓</p> <p>・校舎の出入り口には都度掲示をし、利用者には説明をしている</p>
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	45	5	<p>・引き続き行うことはもちろん、予告、結果の報告などを掲示、公開していることをさらに周知していきたい</p>
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	39	11	<p>利用曜日は自分でカレンダーに書いているくらい通うことを楽しみにしている</p> <p>毎回楽しみに通っています</p> <p>指導員には心を開いているので、いつも楽しい様子です</p> <p>↓</p> <p>楽しみにしている利用者のためにも、今後もより質の高い支援内容を工夫し、行っていきたい</p>
	⑱	事業所の支援に満足しているか	46	4	<p>・いつもありがとうございます</p> <p>・悩みがあると急な時でも時間を作って対応してくれアドバイスをくれるのでありがたい</p> <p>・いろいろなことを考えて支援していただいている</p> <p>↓</p>

					<p>支援の中で行うアナログゲームや課題等は事前に職員同士でやり方を教材研究し、より楽しく行える方法を考えている→今後も活用していきたい</p> <p>終わった後、様子を報告して下さるので助かります ↓ 個別療育の長所を最大限に生かし、お迎えに来ていただいたかたに報告をしているが、今後も引き続き行っていきたい</p>
--	--	--	--	--	---

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。